平成 31 年 3 月 5 日

各　　位

会 社 名　　イソライト工業株式会社
代表者名　代表取締役社長　　飯田 栄司
（コード番号　5358　東証第一部）
問合せ先　取締役総務部長　　山脇 敏弘
（TEL.　06 - 7711 - 5801）

特別損失（減損損失）の計上ならびに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成 31 年 3 月期第 4 四半期会計期間において、下記のとおり特別損失（減損損失）を計上する見込みとなりました。あわせて、平成 30 年 5 月 9 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1．特別損失（減損損失）の計上について

平成 31 年 3 月期第 4 四半期において、当社が保有する原料用地について、将来の回収可能性を検討した結果、約 4 億 70 百万円を減損損失として特別損失に計上する見込みであります。

2．平成 31 年 3 月期通期連結業績予想値の修正（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

（百万円未満切捨て）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	16,600	2,800	2,800	1,800	76.42
今回修正予想（B）	16,700	2,900	3,000	1,350	57.32
増　減　額（B－A）	100	100	200	△450	－
増　減　率（%）	0.6	3.6	7.1	△25.0	－
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 3 月期)	16,765	3,153	3,315	2,289	97.22

修正の理由

平成 31 年 3 月期通期連結業績予想につきましては、売上、営業利益および経常利益は概ね計画通りに推移しておりますが、親会社株主に帰属する当期純利益は、上記 1．に記載の減損損失ならびに原料用地の整備諸費用等を特別損失として計上することとなり、当初の予想を下回る見込みとなりました。

期末配当予想につきましては、平成 30 年 5 月 9 日に公表いたしました 1 株当たり 5 円から変更はありません。

（注）上記に記載した予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上